

見て 感じて 食べてみよう！へ 給食でお世話になる人たちへ

里野菜の達人第25弾！

今日は、飯田町でかぶや白菜を育てている、真庭秀雄さん（63歳）です。真庭さんは野菜作りを続けて36年！野菜作りに対してとても情熱を持っています。真庭さんの作った野菜は12月の給食に登場します。

今日は、野菜作りの奥深さについてインタビューしてきました。



Q1. 野菜作りをしていて面白いと感じることはどうなんですか？

野菜にはそれぞれ育ち方にこなせがあります。そのこなせを見つけることがとても難しく、見つけられないとき病気になったり、枯れてしま

たりします。失敗することもありますが、“どうしてこう上手に野菜ができるのか”ということを考え作ることがとても面白いです。

すべて 野菜 です



Q2. 野菜作りで大切にしていることはどんなことですか？

Q2. 野菜作りで大切にしていることはどんなことですか？

野菜は土から栄養分を吸収します。そのため土がとても大切です。野菜の種類によって合う土は違うので、作りはとても難しいです。肥料（野菜の栄養分）を入れるだけではなく、様々な工夫をして、作りを行っています。



♡子どもたちへメッセージをお願いします！

毎日新鮮な野菜を食べて、元気に過ごして勉強や運動も頑張って下さい！



農家さんは、バーニーで野菜作りを行っておられます。そのことに感謝し、味わって食べたいですね。真庭さんありがとうございました！

